

# とうめし



## 彩り

志賀高原は長野県の上信越高原国立公園を中心に占める高原地帯です。  
四季を通して自然を満喫出来ます。

フォトサークルA

杉山 和子

### ●目次

彩り	1P	特集 第3事業部	6P
医療記事	2P	第2事業部	
「頻尿について」		施設生活をより楽しんでもらうために	
かけはし ～登録医紹介～	3P	働く仲間	7P
リハビリ通信		標語・ポスター	
いま一度、災害の知識を		院内感染対策委員会	
三思会 創立40周年	4P~5P	がん相談支援センター	
メッセージ		ペットのはなし	8P
		編集後記	
		関連施設一覧	

# 頻尿について

## 泌尿器科◆綿貫 翔

東名厚木病院泌尿器科綿貫です。今回は頻尿に関して少しお話をさせていただきます。

「トイレが近い、尿の回数が多い」とご自身が感じることを頻尿といいます。普通、年齢がかさむにつれ頻尿症状は目立つものですが、一口に頻尿といってもその原因は様々です。そのため、頻尿症状を治すためにはまず原因をはっきりさせることが重要です。

**・過活動膀胱**  
膀胱に尿が十分溜まっていないのに強い尿意が出てきたり、切迫感と言われる急激な尿意の強まりを感じるのが特徴です。脳卒中等神経の異常により生じたり、排尿障害の影響で膀胱が過敏になってしまったり、加齢に伴う老化現象の一部であったり過活動膀胱を来す原因は様々です。

**・排尿障害**  
排尿がうまくできずに、排尿後も



膀胱内に尿が残ること(残尿)が多くなることで、結果的に尿を溜めるスペースが減少し、頻尿症状の原因になることがあります。男性の場合は前立腺肥大症に伴い排尿障害を来すことが多く、それ以外では糖尿病や腰椎ヘルニア、骨盤内の手術によって膀胱の収縮不全を来すことがあります。

**・尿路感染症**  
膀胱炎や前立腺炎等、尿路に細菌感染を来すことで膀胱の知覚神経が刺激され頻尿症状を来すことがあります。頻尿だけでなく排尿時痛や残尿感を併発することがあります。

**・多尿**  
多尿とは、一日の尿量が増加した状態です。原因には内分泌疾患や水分の多量摂取、利尿剤の使用等があります。

**・心因性**  
心因性の頻尿は、膀胱・尿道の病気もなく、また尿量も問題ないにも関わらず、トイレのことが気になって何回もトイレに行ってしまう状態です。心因性なので、夜寝てしまえば排尿のことを気にすることはないので、通常夜間の頻尿はないことが多いです。また朝起床時の排尿量は正常

**・腫瘍**  
膀胱がんの重要な症状は血尿ですが、稀に表在性の膀胱がんによる膀胱刺激症状として頻尿がみられることがあります。

このように頻尿といても原因が様々です。過活動膀胱には内服加療、尿路感染症は抗生剤加療、心因性には膀胱訓練を行ったり、

その治療法に関しても原因によって異なります。

頻尿かな？と気になった方は、まず「排尿日誌」をつけることをお勧めします。飲水量や尿量が多かったりする場合は飲水制限で改善したり、夜間尿が多くない場合は膀胱訓練での改善が期待できます。

しかし、何らかの病気が原因である場合は、その原因を明らかにする必要があります。頻尿症状にお困りで原因がわからない場合は、是非当院泌尿器科でお気軽にご相談ください。

**排尿日誌(Bladder diary)**

月 日 ( )

起床時間: 午前・午後 時 分  
就寝時間: 午前・午後 時 分

メモ: その日の体調など気づいたことなどがあれば記載してください。

時間	排尿 (O印)	尿量 (ml)	漏れ (O印)
時から翌日の 時までの分をこの一枚に記載してください			
1 時 分		ml	
2 時 分		ml	
3 時 分		ml	
4 時 分		ml	
5 時 分		ml	
6 時 分		ml	
7 時 分		ml	
8 時 分		ml	
9 時 分		ml	
10 時 分		ml	

翌日 月 日 の  
起床時間: 午前・午後 時 分

# かけはし 登録医紹介

## 南毛利内科

vol.37

院長 内山 順造



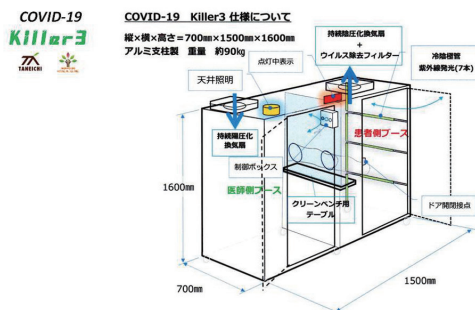
《医師プロフィール》

南毛利小・東名中・厚木高校を経て、国立香川医科大学卒業。  
米国・ハーバード大学医学部癌研究所で博士研究員。  
2013年南毛利内科開業。

COVID-19 パンデミック禍における医療連携  
新型コロナウイルスの世界的蔓延のなか、いかに日常の医療を維持継続し市民の生活を守るかは、我々、開業医と総合病院に課せられた新たな踏み絵です。

東名厚木病院、とうめい厚木クリニックは常に新たな課題にチャレンジしてくれる頼れるパートナーです。そのパートナーシップに応えるべく当院南毛利内科では発熱外来を開業し、院長自らが考案して国際特許を取得した簡易紫外線照射付き診察室COVID-19 Killer3を設置し、リアルタイムPCR検査機器も購入して、風邪症状で新型コロナが疑われる患者さんのPCR検査結果を半日以内に保険診療で迅速に出し、総合病院での新型コロナの感染拡大を防ぐ一助になればと奮闘しております。また、感染リスクのないリモ-

ト診療も積極的に行なっていますのでHPをご覧ください。患者間感染を絶対起こさない体制で引き続き発熱外来を行ってまいりますので、まず、風邪症状があったら総合病院に飛びこまず当院の診察、PCR検査をお受けいただくことをお勧めします。とうめい厚木クリニック、東名厚木病院と南毛利内科は引き続き、強いきずなで、市民の安全と健康に貢献して参ります。



① TOOOO JAPAN!  
災害時に無料です。避難所や支援物資のwifiiです。避難所や支援物資の配布など知りたい情報が多く、中にはデマも含まれています。情報源をしっかりと確認して、有益な情報を活用して下さい。

② 通電火災  
停電のあと電気が復旧した際に、

暑い日が続き、台風や大雨もありました。昨年取り上げた「生活不活発病」に続き、今年も知って得する災害情報をお知らせします。

リハビリとは関連がないのでは？と思う方もいると思いますが、私たちリハビリ職員は災害時に避難所の生活動作や環境を評価したり、運動の講師として派遣されることがあります。その中で、知っていたらと思う内容をご紹介します。



いかがですか？落ち着いている今だからこそ、ご家族と避難用具の点検や待ち合わせ場所を確認してみよう。

分電盤タイプ  
通電センサー  
コンセントタイプ  
簡易タイプ

「地震発生後、水洗トイレの使用をやめる！」  
配管の破損や下水ポンプなどの水道設備がとまり、逆流の恐れがあります。特に集合住宅では注意が必要です。携帯トイレの準備や簡易トイレの作り方を知っていると便利です。

③ トイレ問題  
また、設置された簡易トイレも渋滞するなど、使用を我慢がちです。トイレを我慢すると、膀胱炎や便秘になりやすいので注意しましょう。加えて、食事や水分の摂取を控えることも、体力低下や脱水に繋がります。生命に危険が及ぶこともあります。ご自身のために、栄養補給と水分摂取、適度な運動を続けましょう。

壊れた配線や電気機器に再度電気が流れて起きる火災のことです。避難の際は、必ずブレーカーを落としておきましょう。

また、平時に通電火災を防ぐブレーカーや、部品もあるので、調べてみましょう。

社会医療法人社団 三思会 創立40周年

# SANSHIKAI



40th ANNIVERSARY 1981→2021

## 感謝 — 創立40周年 —

社会医療法人社団 三思会 理事長  
東名厚木病院 院長  
野村 直樹



社会医療法人社団三思会は2021年6月1日、創立40周年を迎えました。地域の皆様、行政の皆様、医療介護福祉関連の皆様ほか本当にたくさんの皆様に支えていただき、成長させていただいた40年間です。この紙面をお借りして心より御礼申し上げます。

1981年6月1日、船子の地に60床の病院として産声を上げた法人です。責任ある地域医療を志し地域から信頼される組織を目指して活動してまいりました。現在は厚木市以外にも海外のミャンマーにおける事業も含め、平塚市、愛川町、綾瀬市、横浜市(新横浜)、相模原市において17か所の事業所を持ち、保健・医療・介護・福祉の事業を展開させていただいています。

日本は超高齢社会を迎えます。2025年には戦後本邦の高度経済成長と復興を支えてきた団塊の世代の方たちが後期高齢者(75歳)となり、2040年、2050年には日本の社会保障が最も脆弱化する時代と予想されています。そして戦後1世紀を迎えることとなります。

また2011年の東日本大震災に代表される多くの災害問題、地球温暖化等の環境問題、そして人類の尊厳を崩壊させた新型コロナウイルス問題、そういった厳しい状況に立ち向かっていかなければならない環境にもあります。

我々はこれらの新しい環境の中で今まで行ってきた医療の原点である救急医療をしっかりと担い、また超高齢社会における様々ながん治療、がん対策を充実させてまいります。そして、一方で地域包括ケア社会を構成する一員として、医療を含め、保健、介護、福祉分野においても地域のかなめとなって責任ある活動を進めてまいりたいと思います。

記念となる本年度、当法人は80人の新しい仲間を迎えることができました。彼らとともに新しい知識を吸収し、新しい技術を磨き、強くて優しい気持ちで地域の皆様の命と健康を守りお支えしていきたいと思ひます。

皆様には今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

## 小さな志

社会医療法人社団 三思会 会長  
中 佳一



医療法人社団三思会は、2021年6月1日創立40周年を迎えることができました。法人は、保健・医療・介護・福祉施設として計17施設を擁し、常勤職員は1000名余りが勤務されております。職場は厚木市を軸に相模原、綾瀬、愛川、横浜、平塚そして海外のミャンマーに存在しております。私は創業者(医師2名、事務職1名)3名の内の1人です。1981年6月1日、私共を含め総勢25名は本厚木駅から約2km離れた見渡す限り田んぼの中にポツンと60床の病院をスタートさせました。

厚木市での開業は私共にとりまして、地縁、血縁、職縁、学縁、知縁等、全くない所での開業でした。この見知らぬ地で小さな「志」を持って開業、チャレンジを開始しました。それは「救命救急」医療でありました。私共は、大学斗争の世代であります。今から半世紀前、大学が相当荒れた時があったと見聞記憶されている方もいらっしゃるかもしれません。発端は医学部の問題でありました。当時の医師資格取得制度は、卒業後1年間のインターンを経て、国試に合格して免許を得るというものでした。このインターン制度の廃止運動の中で、医局講座制保持の大学と決別となりました。私共は従来の医局入局とは全く別の医師への道、医師としての人生を求め、心ある諸先輩をたよりに、全国各地、地域で研修を行い地域医療を開拓する、医局講座制コースでない医師人生の選択をしました。当時、大学と一定の距離において地域医療の地歩を築いている所は、全国で中小都市を中心に一定程度ありました。また地方の行政とも上手に連携している所もありました。私は、若気の到りで全くの無関係、未知の所で、かつ都市近郊で「医療」と共に「社会」の動きを実体験できる所を模索し、この厚木で開業することにしました。当時の大学の医療と最も対峙するものとして、また、期待されていたものとして「救命救急」医療を掲げ、「救急医療」に全力投入し、チャレンジしました。代々の職員をはじめ関係各位の努力と尽力により、私共の「志」は大方の理解をいただき大きく翼を広げ、今日の実績をいただいております。

向後少なくとも、20年間、我が国はさらなる超高齢社会が進行します。今日までの当法人の小史を振り返り、地域包括ケアシステム推進の一つの大きな軸としてさらなる総合的な取り組みを進めていただきたいと思ひます。これからは、「待機」から、連携・連帯し「行動する」時代であります。「コロナ禍」は私達に、「面」としての「連帯・連携」が、「リーダーシップ」と共に肝要である事を示しております。三思会は、その大きな枠の中で活躍活動出来る存在である事を期待しております。

20世紀は「革命と戦争」の時代でありました。21世紀はコロナ禍を経て「環境と共生」の真の幕明けの時代の開始であることを願ひ、老兵は消え去るのみですが、生ある限り法人の活躍を老化に抗しつつ、鳥の目・虫の目・魚の目で見守ることができたらと思ひます。



三思会創立40周年記念誌が発行されました

社会医療法人社団三思会は、2021年6月1日をもちまして創立40周年を迎えることができました。これもひとえに、皆様方の温かいご支援、ご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。これを記念しまして、これまでの歩みやエピソード、未来への想いなどをまとめた記念誌を制作いたしましたので、三思会ホームページより、ぜひご覧ください。



三思会ホームページ  
[https://www.tomei.or.jp/三思会/post\\_919/](https://www.tomei.or.jp/三思会/post_919/)

第3事業部

新横浜 (SYMS) メディカルサテライト



SYMS がオープンしてから、毎年あと2年後と言われ続け早5

年経過。いよいよ2022年下期とあいまいではありますが時期が示され、相鉄線と東急線との相互直通運転が可能となり、海老名駅から新横浜駅まで乗り換えがなくなります。今年の3月には、東名高速道路と横浜エリアを結ぶ区間が開通し、更に東名厚木病院からの交通の便が良くなりました。

道路・電車ともに利便性が良くなり、今後の受診者の幅が広がることを期待します。

SYMSは、ドック・健診1フロアで午前中約100名予約を入れておりますが、小規模ではありますが、スタッフが連携を取り合いながら、ロッカーの清掃・消毒等を行い、受診者を受け入れております。100名もの受診者を受け入れられるのは、健診システムでの受診者の動向が確認できることもありますが、職員同士の協力あつてのことです。

午前中の慌しい検査を終了したあとのひととき・・・オフィス街にあるため、お昼になると路上にお弁当屋さんが、並びます。12時半を過ぎると、定価の半額になるので楽しみです。



第2事業部

～季節を感じてもらおう取り組み～

★施設生活をより楽しんでもらうために★

さつきの里あつぎでは、利用される方々に季節感を味わい楽しい時間をすごしていただくために、年間を通し節分やさつき祭りといった行事を企画し開催しております。

また、季節を感じつつ、見た目も楽しみながら食べられる行事食を提供しております。

5月はこいのぼりランチ、7月には七夕ランチといった時季にちなんだ内容となるよう工夫しております。利用者の多くが行事を楽しみにされており、とても喜んでくれています。

私たち職員は、利用者の「楽しみ」という気持ちを大切に、特別な時間を過ごしていただけるよう、今後も支援してまいります。



介護老人保健施設 さつきの里あつぎ



# 働く仲間

氏名／西條 奏一

3号館4階 看護師



看護専門学校を卒業し東名厚木病院に入職してから10年経ちました。10年間の内約8年を3号館4階病棟の整形外科・脳外科病棟で勤務しています。患者様が安全に入院生活を送れる様には当然ですが、四肢麻痺や骨折のため入院前よりADLが低下してしまい介助が必要な患者様に対して、1つでも多く自身でできることを増やせる様にリハビリや薬剤師などの他職種と考えながら協働してケアを行っています。

3号館4階病棟では男性スタッフが私一人の時もありました。現在は病棟に13人の男性スタッフが働いています。同性のスタッフがいることにより安心感や一体感が生まれ、さらに質の高い看護を提供できるようになればと思っています。

氏名／岩田 仁美

薬剤科



私は薬剤科の一員として主に調剤業務、病棟業務を担当していますが、その傍らでスポーツファーマシストとして活動することもあります。

今回、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会においてメディカルスタッフの薬剤師として活動しました。業務内容としては主に選手やコーチなどに対して処方せんに基づき調剤鑑査し服薬指導をします。服薬指導では世界各国の言語の壁があること、また処方された医薬品が禁止物質に該当していないか、該当した場合は申請済みであるかを確認する必要があり、選手は禁止成分が含まれているとは知らずに医薬品を使用することによりドーピングとなり選手生命に影響を及ぼす可能性があるため、普段の業務とは異なる緊張感を味わい刺激を受けました。この経験を活かし、さらに高みを目指して精進していきたいと思っています。

## 院内感染対策委員会

## 標語とポスター



院内感染対策委員会の標語・ポスター募集を今年も行いました。標語は「画像への標語当てはめ式」として、野村院長の写真も使用させていただきました。

標語 9題、ポスター 4題と例年より応募数は少なめでしたがCOVID-19への感染対策を盛り込んだ内容でした。投票結果は院内Web上で発表させていただき、表彰は個別に行わせていただきました。入賞作品は年間を通して院内へ掲示させていただきます。

来年も標語・ポスターの募集を行います。職種を問わず皆様からの応募をお待ちしています。

院内感染対策室 中嶋

## 妊孕性(にんようせい)センター

がん相談支援センターだより

トクソウ

「妊孕性」とは「妊娠のしやすさ」や「妊娠する力」のことです。近年、がんに対する治療の進歩によって多くの患者さんが、がんを克服することが出来るようになっていきます。

しかし、がん治療の内容によっては妊娠しにくくなったり、妊娠できなくなることがあります。将来、お子さんを希望する患者さんは、がんと診断された時から妊孕性温存(将来、子どもを持つこと)の可能性を考えてみることも大切です。

まずは、主治医や看護師などの医療従事者に、がん治療が妊孕性に影響するか尋ねてみましょう。がん相談支援センターには、妊孕性に関するパンフレットも準備しておりますので、一人で悩まずぜひ相談して下さい。



# 編集後記



●人里離れた山の中でバーベキュー、普通の食材が美味しく感じます。(クッキー3)



●長野県の戸隠蕎麦は絶品です。自由に旅をして美味しいものを食べることができることを祈るばかりです。(すみれ)



●40周年のお祝いに、厚木シューレをいただきました。美味しかったので、皆さんも是非! (お茶がかり)



●令和を迎えたばかりの頃はそれにあやかっただ様な商品が売っていました。自分は2年半経つてようやく慣れてきました。(里うさぎ)



●自宅でサムギョプサルとトッポギを作って韓国料理パーティをしました♪どれも簡単に作れてとても美味しかったです! (ハナ男)



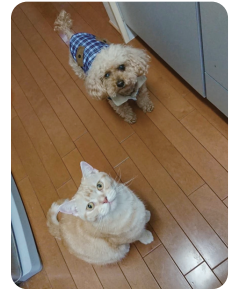
●アジアは麺も美味しい!もつと味わうために現地に向かいたい～今は楽しみに待つのみですね。(豆大福)

## ペットのはなし その67



我が家は猫を飼っています。アメリカンショートヘアの寅くん(2歳)です。もともと飼っていた先住犬のココちゃん(14歳)のトリミング先で飼っている猫同士で生まれた猫を引き取ったのが寅くんとの出会いでした。

我が家に来た初日は生後2か月で元気いっぱいにお家を走り回る寅くんが愛おしく、離れたくないせいか翌日通勤途中で涙したのを今でも覚えています。現在2歳になり、大人の猫になりました。寅くんは本当に表情が様々で本当に癒されますね。愛する猫が仕事をするための糧となっています。これからも愛猫のために一生懸命働かせていただきます! クリニック医事課 関



## 各施設の連絡先

### 東名厚木病院

〒243-8571 厚木市船子232  
TEL.046-229-1771 FAX.046-228-0396  
<https://www.tomei.or.jp/hospital/>

### とうめい厚木クリニック

〒243-0034 厚木市船子237  
TEL.046-229-3377 FAX.046-229-1935  
<https://www.tomei.or.jp/clinic/>

### 透析センター

〒243-8571 厚木市船子232  
TEL.046-229-1771 FAX.046-229-1939  
<https://www.tomei.or.jp/toseki/>

### 愛川クリニック

〒243-0303 愛川町中津2035-1  
TEL.046-284-5225 FAX.046-284-2772  
<https://www.tomei.or.jp/aikawa/>

### とうめい綾瀬腎クリニック

〒252-1107 綾瀬市深谷中1-8-20  
TEL.0467-70-1115 FAX.0467-70-2115  
[https://www.tomei.or.jp/ayase\\_clinic/](https://www.tomei.or.jp/ayase_clinic/)

### 東名厚木メディカルサテライトクリニック 健診センター

〒243-0034 厚木市船子224  
TEL.046-229-1937 FAX.046-227-0677  
<https://www.tomei.or.jp/tams/>

### 新横浜メディカルサテライト 健診センター

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-5-11 金子第一ビル4F  
TEL.045-471-3855 FAX.045-471-3856  
<https://syms.tomei.or.jp>

### 介護老人保健施設 さつきの里あつぎ

〒243-0034 厚木市船子322-1  
TEL.046-227-1188 FAX.046-227-0033  
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/roken/>

### 介護老人保健施設 なでしこの里 リハビリひらつか

〒254-0016 平塚市東八幡4-19-3  
TEL.0463-23-7045 FAX.0463-22-4187  
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/nadeshiko/>

### 厚木市南毛利地域包括支援センター

〒243-0039 厚木市温水西2-27-38 カーネーションパーク1階  
TEL.046-250-1108 FAX.046-250-1105  
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/houkatu/>

### 訪問看護ステーション さつき

〒243-0034 厚木市船子131-1  
TEL.046-228-6556 FAX.046-228-6557  
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/satuki/>

### 訪問看護ステーション さつき サテライト愛川

〒243-0303 愛甲郡愛川町中津3529 スズキビル2F 202号室  
TEL.046-284-6677 FAX.046-228-6688

### 東名厚木病院居宅介護支援センター

〒243-0034 厚木市船子131-1  
TEL.046-227-6557 FAX.046-228-6557  
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/kyotaku/>

### 複合型施設マザーホーム戸室

〒243-0031 厚木市戸室1-29-1  
<https://www.tomei.or.jp/fukushi/motherhome/>

1F 多機能型事業所「にじいろ」

TEL.046-222-7772

看護小規模多機能型居宅介護事業「いわしぐも」

TEL.046-222-7773

2F 訪問看護ステーション「もみじ」

TEL.046-294-1177 FAX.046-294-1178

3・4F サービス付き高齢者向け住宅「マザーホーム戸室」

TEL.046-222-7755 FAX.046-222-7756



●無料送迎バスを運行しています。

詳しくはホームページの無料送迎バス時刻表をご覧ください。  
<https://www.tomei.or.jp/hospital/>